

## アフターサービス

- 修理を依頼されるときは… 修理を依頼される前にこの取り扱い説明書をよくお読みいただき、再度ご点検の上、なお異常がある場合は、『お買い上げの販売店』または下記『お客様相談室』へご連絡ください。
- ご連絡いただきたい内容… ご住所・ご氏名・電話番号・型式名・お買い上げの販売店・お買い上げ日 故障または異常の内容（できるだけ詳しくお願いいたします。）
- お客様相談室… 弊社は厳格な検査を経て納品いたしておりますが、万一不具合点がございましたら、『お買い上げの販売店』または弊社『お客様相談室』までお問合せください。

フリーダイヤル 0120-39-2824

受付時間：月～金曜日、9～12時、13～17時  
(土、日、祝祭日、年末、年始、弊社指定の休日等は除く)

製造販売元 フランスベッド株式会社

## 保証書

この製品は、厳重なる品質管理及び検査を経てお届けしたものです。  
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本保証書記載内容により  
お買い上げの販売店が受け致します。

※ 修理は、お買い上げの販売店に必ず本保証書を提示の上、ご依頼ください。  
※ 本保証書は再発行致しませんので、大切に保管してください。

フランスベッド株式会社  
〒196-0022 東京都昭島市中神町1148番地5  
TEL 042(543)3111(代表)

型式	傘なるステッキ UMS-
保証期間	お買い上げ日 年 月 日から1年間
お客様	ご住所
ご氏名	様
電話番号	

販売店
-----

## ◇◇◇ 保証規定 ◇◇◇

- 保証期間内に正常なる使用状態において万一故障した場合には、無償修理致します。  
お買い上げ日及び販売店名は、納品書又は領収書等で確認させて頂きますので、保証書とともに紛失しないよう保管願います。
- 次のような場合には、保証期間内でも有償修理になります。  
(イ) 使用上の誤まり、不当な修理や改造による故障及び損傷。  
(ロ) お買い上げ後の転倒、落下等による故障及び損傷。  
(ハ) 火災、地震、風水害、落雷やその他の天災地変、公害、ガス害、塩害等による故障及び損傷。  
(ニ) 電源を使用する製品においては、指定電源（日本国内仕様）AC100V 50/60Hz以外での使用や異常電圧による故障及び損傷。  
(ホ) 本保証書のご提示がない場合。  
(ヘ) 本保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入が無く、納品書又は領収書等にて必要事項の確認ができない場合。  
(ト) 保証書の記載事項の字句を書き替えられた場合。  
(チ) 消耗部品の取替え及び点検等の費用。  
(リ) 離島や離島に準ずる遠隔地については、弊社規定に沿い訪問に要する実費を申し受けことがあります。
- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
- 法的責任  
この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 保証の対象  
本体及び付属品。但し、消耗部品、縫製部品、別売部品は除く。
- 免責  
本製品の故障の放置又はその使用によって生じた、直接、間接の損害についての保証は、一切その責を負いませんので、予めご了承ください。

修理の記録

## Reha tech



フランスベッド

## ご使用の前に

棒状杖は、杖無しで自立歩行できる人がより安定して歩行できるよう補助的に使用するものです。次のような場合の使用には適しません（体重をかけすぎたりすると、かえって肩や手を痛めことがあるため）。また、購入時はそうではなくても次のような状態になった場合、すぐに使用を停止してください。

- 杖無しでは歩行できない人  
(手すりに伝わらなければ歩行できない人、介助者に手伝ってもらわなければ歩行できない人の使用を含む)
- リハビリ中などのように、体重の一部を支えないと歩行できない人  
(医師などの指導のもとでの使用は除く)

## ● 先ゴム(大)の交換について

先ゴム(大)を交換する場合、無理に引き抜こうとすると杖が破損する恐れがあります。  
図のように片方の手で杖の支柱をしっかりと握り、もう片方の手で先ゴム(大)をねじるようにして引き抜くと、比較的楽に外すことができます。



## 傘なるステッキ 取扱説明書

910650-8900

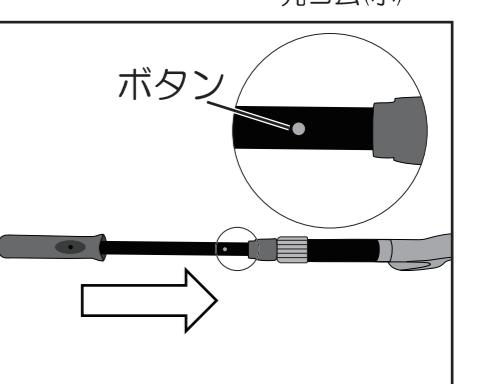
- このたびは、本製品をお買い上げいただきまして  
まことにありがとうございます。
- 安全のため、ご使用の前にこの取扱説明書をよく  
お読みのうえ、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、いつでも取り出せるよう  
に、大切に保管してください。

## 本製品について・・・

- 本製品「傘なるステッキ」は、雨が降っていない時は杖として、又は日傘として。雨が降った時は雨傘としてお使いいただけるものです。
- 生地はUVカットの効果を持たせておりますので、日傘としてもお使いいただけます。
- 傘の形状のまま杖として使えるように、先端には杖と同じように先ゴムがついております。
- 雨の時は傘のシャフトに内蔵された杖を抜くことができるので、杖を突きながら傘をさすことも可能です。
- 傘と杖1本2役なので、これまでのように両方を持ち歩く必要もありません。

## 各部の名称

### 【傘】



## 安全のために必ずお守りください

この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者への危害や財産への損害を未然に防止する為に、下記の区分や絵表示をしています。その指示と内容は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。



!記号は、行為の強制や、指示する内容を告げるものです。

- 修理、分解、改造を行わないでください。
- 直射日光のある場所に長時間放置しないでください。変色、変形、故障の原因となります。
- 車内に長時間放置しないでください。変形、故障の恐れがあり大変危険です。
- 暖房器具のそばに放置しないでください。火災、故障の恐れがあり大変危険です。
- 顔や目の近くで、傘を開閉しないでください。けがをする恐れがあります。
- 本製品の使用に際し、高さが合わない場合は使用しないでください。
- 製品の手元や骨が折れたりした場合には、けがや事故の原因となる恐れがあるため、使用を中止してください。
- 強風の時は、製品が破損する恐れがありますので使用しないでください。
- 製品の構造上、骨同士が狭くなっている箇所がありますので、指や手を入れないでください。



- 道路の側溝の溝や凹みのある箇所では、杖先がはまり込む場合があるため十分注意してください。
- 傘を開閉する際は、周囲に人がいないことを必ず確認してから行ってください。
- 製品には尖った部分があります。周りの人やものにあたらないよう、周囲の安全を確認してから使用してください。



- 振り回すなど、他の人が危険な状態になる行為は行わないでください。
- 本製品は歩行を補助する為のものです。力を入れて突いたり、全体重をかけたり、用途以外(例えば登山用、トレッキングポール、護身用)等には使用しないでください。故障や破損の原因になります。
- 本製品を落したり、倒したりしないでください。故障の原因となります。



- 使用前後に各部を十分に点検してください。使用中にけがの原因になりますので、破損・変形等したものは使用しないでください。
- 先ゴム(大/小)が摩耗してきたり、劣化して外れやすくなったりした場合は、早めに取り替えてください。
- 濡れた、又は凍った路面は滑りやすくなっていますので、十分に注意してください。
- 本製品を廃棄される場合には、地域のルールに従って廃棄してください。
- ハンドクリームや日焼け止めクリーム等が、製品の生地・持ち手等の色落ちの原因になる場合がありますので、ご注意ください。



## 仕様

型式	UMS-11	UMS-12
材質	持ち手	樹脂
	傘部	シャフト：アルミニウム 樹脂/生地：ポリエステル/骨：スチール/先ゴム(大)：天然ゴム
	内蔵杖	シャフト：スチール 樹脂/先ゴム(小)：天然ゴム
重量 g	約 570g (傘部：約332g/内蔵杖：約230g/傘袋：約8g)	
寸法 (杖含む)	全長：約810~890mm(5段階)/全幅(傘を閉じた状態)：約122mm	
寸法 (内蔵杖)		全長：約790~870mm(5段階)
寸法 (傘部)	全長：約630mm/全幅(傘を開いた状態)：約930mm (55cm傘)	

## お手入れ方法・保管方法

- 使用後、汚れや水分をしっかり落としてください。雪や雨などで濡れた場合は、内蔵杖を抜き取り、自然乾燥させてください。著しい汚れは、中性洗剤を水で薄め布に染み込ませ、硬く絞って拭き、自然乾燥させてください。シンナー、ベンジンなどの揮発性の溶剤は使用しないでください。
- 使用後は直射日光の当たらない、高温にならない、湿気の少ない場所で保管してください。
- 長期間使用せずに保管した場合は、使用前に必ず、各部の劣化や異常がないか確認してください。

## 使用方法

### 【傘の開閉方法】

#### ●傘の開き方

片手で持ち手をしっかりと握り、もう片方の手で下ろくろ(①)を傘の先に向けてスライドさせてください。

#### ●傘の閉じ方

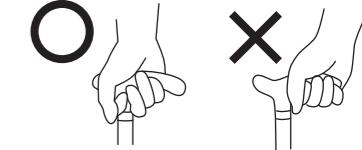
片手で持ち手をしっかりと握り、もう片方の手で下ろくろ(①)を手前に引いてください。



### 【杖の握り方】

●人差し指と中指の間に杖の支柱を挟んで、持ち手を握り、支柱にまっすぐ体重がかかるようにしてください。

傘の状態でも杖としてお使いいただけます。

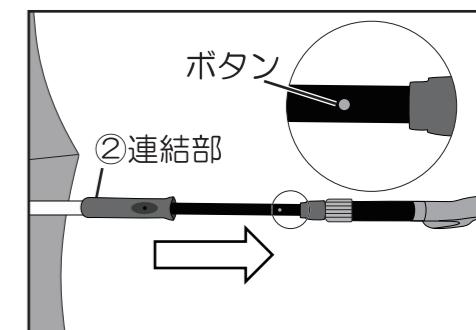


### 【傘と内蔵杖の分離方法】

●(傘を開いた状態で) 連結部(②)を握り、窪みから出ているボタンを中に押し込んでください。

●片手で持ち手を握り、ボタンが押し込まれた状態から内蔵杖を引き抜いてください。

●分離後は、連結部が傘の持ち手になります。



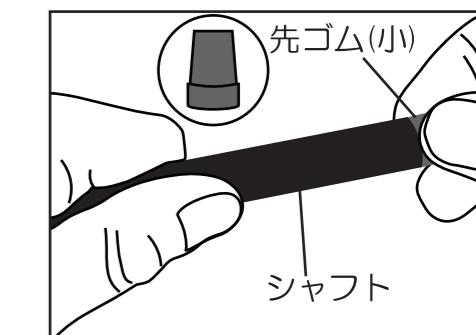
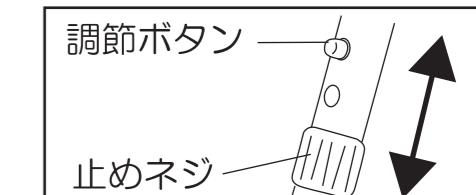
### 【杖の高さ調節】

●止めねじを緩めてください。

●調節ボタンを押しながら杖シャフトを適当な長さに合わせてください。

調節ボタンは、自動的に調節穴に入ります。穴は5ヶ所です。

●調節穴に調節ボタンが入ったことを確認し、止めねじをしっかりと締めてください。



### 【内蔵杖の先ゴム(小)の交換方法】

●シャフトを握り、すり減った先ゴム(小)を引き抜いてください。指で抜けない場合は、ペンチなどで挟んで引き抜いてください。

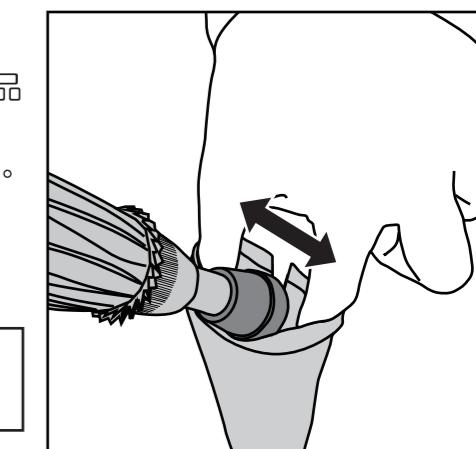
●新たな先ゴム(小)を先の細い方からシャフトに差し込み、奥までしっかりと入れてください。

### 【傘袋の使い方】

●傘を開いた状態で、付属の袋の上端に先ゴム(大)側から順に本製品を差し込んでください。

●袋がズレ落ち無いよう、袋上端の面ファスナーを留めてください。

●袋の下端から、先ゴム(大)が出ていることを確認してからお使いください。



〈注意〉 傘袋が先ゴム(大)の底面に掛けた状態で使用しないでください。路面で滑り転倒する恐れがあります。